

東京都自殺対策計画（仮称）策定 今後の進め方

自殺総合対策大綱

<当面の重点施策（ポイント）>

1. 地域レベルの実践的な取組への支援を強化する
2. 国民一人ひとりの気づきと見守りを促す
3. 自殺総合対策の推進に資する調査研究等を推進する
4. 自殺対策に係る人材の確保、養成及び資質の向上を図る
5. 心の健康を支援する環境の整備と心の健康づくりを推進する
6. 適切な精神保健医療福祉サービスを受けられるようにする
7. 社会全体の自殺リスクを低下させる
8. 自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐ
9. 遺された人への支援を充実する
10. 民間団体との連携を強化する
11. 子ども・若者の自殺対策を更に推進する
12. 勤務問題による自殺対策を更に推進する

<数値目標>

先進諸国の現在の水準まで減少させることを目指し、**平成38年までに、自殺死亡率を平成27年と比べて30%以上減少**
 （平成27年18.5 ⇒ 13.0以下）

都の場合（30%以上減少）

平成27年17.4 ⇒ 12.2以下

都の実態と取組状況

都の特徴

- 全国と比較し、「若年層」と言われる40歳未満の自殺者割合が高い。
- 他道府県と比較して企業が集積している。
 <都内の企業数は全国の約11.6%（平成26年経済センサス）>
- 地域（区部・多摩部）によって、自殺の実態・実情が異なり、取組内容も様々。

課題

- 自殺対策の取組について、認知度が低い。
- 電話相談等、自殺対策に取り組んでいる民間団体があるものの、十分に活用されていない。
- 自殺未遂者への支援など、地域（区市町村）職員が対応困難ケースに苦慮。

これまでの主な取組

◎**自殺防止！東京キャンペーン事業**
 自殺対策強化月間（毎年9月、3月）に普及啓発を展開

◎**若年層向け講演会**
 都内大学生と協働し、講演会を企画・運営

◎**東京都自殺相談ダイヤル**
 ～**こころといのちのほっとライン**～
 自殺相談の電話相談窓口を設置
 （平成28年度 19,700件）

◎**自殺未遂者対応地域連携支援事業**
 ～**こころといのちのサポートネット**～
 救急医療機関等に搬送された自殺未遂者等を地域の支援や精神科医療に繋ぐ相談調整窓口を設置

◎**地域自殺対策強化交付金**
 自殺対策に取り組む区市町村や民間団体を交付金により支援

今後の進め方（予定）

第1回（9/20）	◆現状課題、今後の進め方、計画策定の方向性について
第2回（11/1）	◆大綱・計画策定ガイドラインに基づき取組を整理、項目や目標設定(案)
第3回（12/25）	◆計画たたき台、重点項目やデータ整理、取組目標
第4回（平成30年2月中旬）	◆計画たたき台の意見を基に骨子提示